

TOEFL ITP®テストデジタル版 自宅受験用マニュアル (Mac 用)

～当日受験編～

【最初に】

このマニュアルは TOEFL ITP®テストデジタル版受験当日の流れをご案内するものです。受験時の重要事項を記載していますので、受験前にご一読ください。なお、試験中はこの資料を PC 上で閲覧することはできないため、印刷しお手元に置いて受験をしてください。

【当日受験の流れ】

- Step 1 受験環境の確認 (p.1)
- Step 2 テストの開始→終了 (p.2-p.5)

Step 1 – 受験環境の確認

(禁止事項)

- カフェ等での受験は許可されません。
- 静かで十分な明るさのある、隔離された場所で受験してください。他の人が近くに来ないように気を付けてください。
- テスト中の飲食は許可されません。
- テスト中、離席することは禁止されています。トイレは事前に済ませておいてください。
- 受験する机の上や周りに、本、スマートウォッチ、タブレット、携帯電話・スマートフォン（緊急連絡用は可）、電子辞書、その他電子機器を置かないでください。

上記が守られない場合はテストから退出するよう指示され、採点はされません。テスト実施団体は、受験者が指示に従わない、不正を行っていると思われる場合は ETS に採点の中止を要請する権利があります。その場合受験者にスコアは通知されません。

(注意事項)

- テスト中、メモを取ってもかまいません。(メモ用紙と筆記用具を準備してください)
- 事前にチェックや準備した PC とインターネット環境を使用してください。
* Wi-fi モバイルルーターを使用する場合は、テストに使用する PC 以外の機器(スマートフォン等)接続を解除してください。通信速度が低下し、インターネット接続が途切れることがあります。
- テスト中に他のアプリケーション (プログラム) が作動しないよう、一度 PC を再起動させて、他のプログラムは全て終了させてください。
- ヘッドフォンやイヤフォンは、先に PC に繋いで、音声が出るか確認しておいてください。
- PC の音声がミュートになっていないか確認し、ミュートになっていたら解除してください。
- テスト終了時にスコアを印刷することができます。プリンターがある方はプリンターを接続して電源を入れておきます。
- テストログイン時に必要なセッションナンバー (テスト当日発行) を手元にメモしておいてください。

Step 2 – テストの開始

※メールソフトや Skype など全てのアプリケーションを終了させておいてください。

※ヘッドフォン、イヤフォンは最初から PC に差し込んでおいてください。

1. デスクトップの TOEFL Secure Browser アイコン  をダブルクリックして開く
2. 「**Start My Classroom Test**」を選択。自宅受験ですが、「Start My At Home Test」は選択しないでください！



3. Session Number (テスト受験番号) を入力し Submit をクリック 例「12345-67」ハイフン (-) も含め全て半角入力



4. 画面左側(名前、姓、誕生日)の入力か、画面右側(学籍番号、姓)のどちらかを入力し Submit をクリック



※氏名は半角英字、すべて大文字で入力してください。

(ご注意ください)

名前、姓の順番で入力してください。

登録したスペルで入力してください。(例：OSATO ×SATOU)

5. 表示された内容が正しいければ Yes をクリック

ETS

Student Confirmation

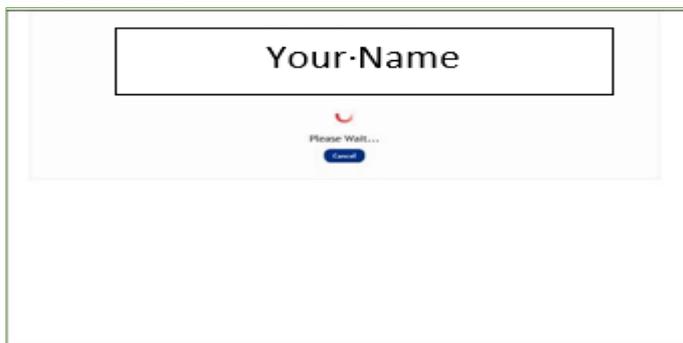
Is this you?
If not, tell your proctor.

Name:	Kacie Horcutt	氏名
School:	Lia Institution	所属団体
Birthday:	January 10, 2000	生年月日
Student ID:	123501321	学籍番号

← Yes

※入力内容が間違っているとエラーメッセージが出た場合は、名前のスペルや学籍番号、生年月日の数字が間違っている場合があるので、事前に登録されている内容を確認して3.の画面で入力し直してください。

6. 監督者がテスト参加の申請を許可するまで待機してください。（この画面で 30 分以上経過すると、再申請が必要となります。）
（待機中画面）



テスト開始時間になると、監督者が順番に開始を許可します。時間が 4~5 分かかる場合がありますが、テスト時間は短くなったりはしませんので、安心して待機してください。

6. テスト参加が許可されると自動的にテスト開始画面に移行します。

Section1 のリスニング問題に入る前に、以下の画面が出てきます。指示に従って進めてください。

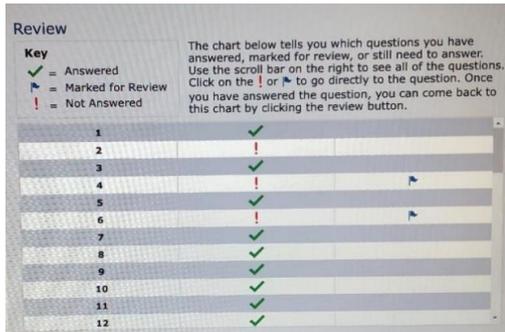
- ① Copyright に関する説明画面→NEXT ボタンを押す。
- ② Confidentiality Agreement Yes/No →Yes を選ぶ。
- ③ Background Question（選択制）画面→Skip することで試験問題開始を早められます。
Skip でエラーが出た場合は、任意での入力をお願いします。試験結果に影響はしません。
- ④ 流れる音声を聞いて、音量を調整してください。※音声が聞こえない場合、テストを開始せず、監督者に連絡をしてください。

テストの開始許可から、テスト終了までの進行状況は監督者がオンラインで、常に監視しています。

進行状況に異常が見られる場合や、不正が行われている可能性があると思われる場合、監督者は受験者の許可なくテストを止めることがあります。なお、監督者から状況確認のために受験者に電話する場合があります。

テスト中の重要注意事項

- このテストは時間制限があります。時間内に解答が終わらなくても終了の表示が出ます。画面右上に表示されるタイマーを見て解答を進めてください。
- Section2、Section3 では、画面左下[Mark for Review]を押すことによって、後から見直したい問題にチェックを入れることができます。
- 時間内に終わると、画面右下[Review]より自分の回答を見直す事ができ、修正もできます。



- 各セッションの時間が残っていても次のセッションに進めます。ただし、前のセッションに戻る事は出来ません。
例：Section2→Section3 への移動は可能。Section3→Section2 へ戻ることは不可能
- Section2、Section3 では、残り時間 5 分になると残り時間の表示が黄色になりアラートが出ます。時間切れになると強制的に次の Section へ画面が切り替わります。(Section3 の場合はテスト終了)

テスト中のトラブル対応方法

※p.6 にチャートでも図解してあります。

- テスト中、画面がフリーズした、動作がおかしい、画面上に何らかのメッセージが表示される場合は、**Ctrl** + **Shift** + **Q** を押して、テストを一時停止し Secure Browser を閉じてください。
(テスト画面上にメッセージが出て、OK を押した場合、Secure Browser は自動で閉じます。)
- テスト中、PC 自体がフリーズして動かない場合は、**command** + **option** + **Shift** + **Q** を押して PC を再起動させてください。
- 上記の場合、あるいはテスト中 Secure Browser が予期せず閉じた場合は、デスクトップ画面の状態に戻るので、セキュリティソフトや他のアプリ、ソフトがすべて動いていない状態で再度、デスクトップに貼り付いている「Secure Browser」のアイコン  をダブルクリックして Secure Browser を開いてください。Secure Browser が開いたら、セッションナンバー、個人情報を入力し監督者からの承認を待ってください。

承認されると止まったところからテストが再開されます。テストを中断しても、テスト時間が短くなることはない
ので、焦らず落ち着いて対応してください。

テスト終了時

- 試験終了後、スコア画面が表示されます。
スコアの画面右下に[Print]、[Exit] のボタンがあります。

[Print]→スコアを印刷する場合に利用。

[Exit]→試験が終了します。[Exit] を押すと、スコア画面には戻れません。

■スコアを記録したい場合

すぐにスコアを記録しておきたい方は、プリンターがあれば [PRINT] ボタンをクリックして印刷できます。
プリンターが無い方は、スマートフォン等で画面のスコアを撮影して、自己控えとしてください。(スクリーンショット機能を使った画像保存はできません)

※スコアレポート印刷時、PC がフリーズした場合

スコアレポートが見られているようであれば、試験は無事に完了しています。ただし、再度ログインしてもスコア印刷画面には戻れません。

■終了

[Exit]をクリックし Secure Browser を終了してください。

テスト中のメモは、必ずテスト終了後に破棄、削除してください。
これによりテスト内容が漏洩した場合は、処罰対象となります。

以上で、テストは全て終了です。お疲れ様でした。

<デジタルITPトラブル解決方法>

テスト中、TOEFL Secure Browserがうまく動かないとき、まずは以下の方法をお試しください。
テストを中断しても、テスト時間が短くなることはありませんので焦らず落ち着いて実践してください。

本日のセッションナンバー:

本日の緊急連絡先:

●リスニング開始前
音声チェックで音声
が聞こえない

●テストの動作がおかしい
(問題が正しく表示されない等)
●画面に何らかの
メッセージが表示される
●テスト画面フリーズ

●Secure Browser
(テスト画面) が
勝手に閉じる

●全くPCが動かない
(PC自体がフリーズ)

緊急連絡先に電話

まずは

Ctrl + Shift + Q

テストは一時停止、Secure Browserが閉じて

テストは一時停止状態なので、問題は進みません。

command + option + Shift + Q

よりPCを再起動

※PCのモデルによってショートカットキーは異なります。

<デスクトップ画面の状態に戻る>

セキュリティなど他のソフトを全て終了していることを確認の上、



Secure Browser

をダブルクリック

Secure Browserが開いたらセッションナンバー、個人情報を入力

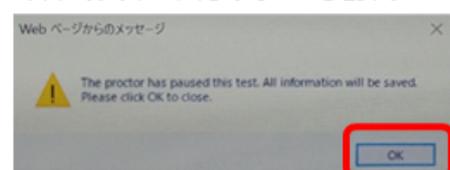
承認を待ち、テストが再開すれば、止まったところから再開されます

※上記手順でテストが再開できない方は、Secure Browserを閉じた状態から連絡をしてください。

次の状況になった場合は、
該当の受験者のテストを試験監督者が一時停止します

- 受験者が不正行為を働いたと見られる場合
- 進行状況が止まった場合

※試験監督側がテストを止めた場合、
以下の文章が出るので「OK」を押す



→デスクトップ画面になるので、緊急連絡先へ連絡